

平成 23 年度第 2 回泉区地域福祉保健推進協議会 議事録

平成 24 年 1 月 26 日に開催された、第 2 回泉区地域福祉保健推進協議会(以下、「協議会」という。)の概要について報告します。

I 開催状況

- 1 開催日時 平成 24 年 1 月 26 日 (木) 午後 1 時から 3 時
- 2 会場 泉区役所 4 階 4 ABC 会議室
- 3 出席者 計 56 人 (出席状況は出席簿参照)

(内訳)

協議会委員	35 人
地域ケアプラザ	4 人
泉区社会福祉協議会	3 人
福祉保健センター各課	7 人
事務局等	7 人

II 内容

1 あいさつ

泉福祉保健センター長

泉区地域福祉保健推進協議会 副会長

2 報告・提案事項－1

(1) 泉区地域包括支援センターの公正・中立性の確保について (説明 高齢支援課)

・ [資料 1] に基づき、報告する

(2) 第 2 期泉区地域福祉保健計画地区別計画への取組状況と今後の取組みについて

(説明 事務局)

・ [資料 2] に基づき、広報よこはま泉区版「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」への掲載を 12 地区の年間のまとめとすることの説明する

(3) 第 2 期 泉区地域福祉保健計画 区計画(平成 23 年度)の進捗と次年度以降の姿勢について

・ [資料 3][資料集] に基づき、23 年度の区計画進捗状況と、今後の姿勢、また委員への協力依頼事項について、委員、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、福祉保健センターより説明する。委員には[報告事項の評価表]用紙 (ピンク色) にて、評価や意見を記入していただいた。提出は 2 月 3 日締切、区福祉保健課または区社会福祉協議会へ提出とする。

【会長から】

今年度の振り返り、今後の姿について報告をいただいた。お互いの活動を知ることは、つながりや連携を持つことにつながります。課題を共有して、皆でより優れた解決策を考えることは、強みを強くすることにつながります。連携から地域を知ることのできる、つながりを探ってほしい。自分の地区で手一杯だろうが、豊かな町を目指して取り入れてほしい。

この会議では報告目的ではなく、相互の連携ができるといい。こんな風に考えている、質問があるという時は、事務局に相談いただけるとよい。

→提案事項 2 (3) については、承認

(4) 平成 23 年度 地域福祉保健計画推進イベントについて (説明 事務局)

・ [資料 4] に基づき、2 月 27 日～3 月 1 日開催の地域福祉保健計画推進イベントの説明

ア 区民ホールのイベントは委員の協力を得て 31 団体のパネル展を開催する。パネルの搬入・搬出の手順は改めて文書で団体にお渡しする。

イ 公会堂での活動発表は委員から、新橋地区と泉区保健活動推進委員会が発表する、パネルはスペースの都合から 12 地区のみとさせていただきます。

【新橋地区から】

新橋地区はつどい場 MAP を作成した。地域に住んでいても、地域を知らない人も多いので知ってもらいたい。これを見て地域でこんなことをしていると思ってもらうだけでも、地域に気持ちを前に向けてもらえるだろう。人と一緒に前に出るのは生活も一杯で大変という人もいるが、行くことはできるとしてほしい。

作成にあたり、打合わせを重ねた、話をしたことがその人達の大きな財産だと思う。

これを見てぜひ新橋に遊びに来てほしい。お互いの地域を知るチャンスになると良い。

【泉区保健活動推進委員会から】

町ぐるみ健康づくり教室を行っている。泉区が市内で一番初めという歴史がある。いろいろなプログラムを自主的に運営している。詳しい内容は、当日に発表する。

→提案事項 2 (4) については、承認

3 提案事項 - 2

[資料 5] に基づき、(平成 24 年度実施) 第 2 期 泉区地域福祉保健計画の中間振返りの進め方について説明する (説明 事務局)

【会長から】

今の報告で足りないものがあつたら補充していただきたい。

地区の取組が大原則である。できること・ちょっと手助けがあればできること・大きなバックアップが必要なことを教えてほしい。

→提案事項 3 については、承認

4 その他

・ 出席確認票アンケートからの提案、「ネットワークづくりをこの会で話合いたい」と意見があり、今後取り入れていきたい

・ [資料] 関係機関情報の更新、情報提供をお願いしたい。期日はなし、適宜ファックス送信票にて提供をお願いします。

5 閉会あいさつ

泉区地域福祉保健推進協議会 副会長